豊田真由子様

突然のご連絡にて失礼いたします。

私、株式会社文藝春秋「週刊文春」にて記者をしております、■■と申します。

この度、小誌では豊田様について取材をしており、その過程で事実確認などをしたいことがあり、ご連絡させていただきました。ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、質問事項 4 点をご確認いただき、明日 25 日 (火) 正午までにご回答いただけたらと思案しております。公平・正確な報道を期すため、ご回答をいただければ幸甚です。

その他、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先までお問合せください。何卒宜しくお願い致します。

ご質問は下記の通りです。

- 1、今年 10 月、豊田様が国会内に執務スペースを設けるよう要望した際に、梅村みずほ参院議員が「参議院議員会館地下 2 階にある参政党の部屋を使用してはどうか」と勧めたところ、豊田様は「私を地下に閉じ込めておく気か」などと言って怒ったと、証言を得ています。これは事実でしょうか。
- 2、豊田様も加わっている参政党の「新型コロナウイルスワクチン検証プロジェクトチーム」では、事務局長の岩本麻奈参議院議員に対して、会合では顔を見ようともせず、メールも無視しているなどの証言を得ています。これは事実でしょうか。
- 3、参政党の厚労部会では、メンバーである岩本議員や梅村議員より、豊田様は自身の日程を優先するなどし、現場を混乱させているとの証言を得ています。また、部会では厚労省の官僚の説明をたびたび 遮って、クレームを入れているとも聞き及んでおります。これらは事実でしょうか。
- 4、豊田様の参政党への加入後、党関係者から「彼女が現場を乱している」「民意で選ばれたわけでもないのに、なぜボードメンバーなんだ」などといった証言を複数得ています。こうした内部の声に対するご見解をお聞かせください。

週刊文春

■■ 拝

(株) 文藝春秋 「週刊文春」編集部

携帯:■■■■■■■■